



## 未来のものづくりと 地方のDXを支える 県立高等専門学校設置への支援

- ▶ 地域や産業への技術実装の推進による日本の産業競争力再強化に向け、高等専門人材を滋賀発で輩出していくため、県立での高等専門学校の設置を目指す。

【提案・要望先】文部科学省

### 1. 提案・要望内容

#### (1) 県立高等専門学校の設置に向けた支援

- 教員確保、カリキュラム検討、学校運営等に関する専門的な助言など、令和の時代の県立高等専門学校の設置に向けた支援
- 設置後の人事交流、留学生の受け入れなど、学校運営面での国立高専機構との連携のための新たな仕組みの創設

#### (2) 技術者への憧れを育む機会やキャリアパスの充実

- 小学生から段階に応じて科学技術・工業技術への関心を高める施策の充実
- 高専卒業生の更なる活躍や処遇改善に係る産業界への働きかけ

### 2. 提案・要望の理由

我が国が将来にわたり競争力のある産業を創出し、持続的に発展していくためには、若者の技術者への夢を育み、地域や世界の社会的課題を解決するイノベーターやAI等を活用できる人材などの高等専門人材の育成が重要。中でも高等専門学校の実践を伴った技術教育は、産業競争力の再強化を図る令和の時代にこそ、更なる価値が見出されるものと認識し、県立での高等専門学校の設置に向けた準備を進行中。

#### (1) 滋賀県立高等専門学校の設置に向けた支援

- 昭和38年以降公立高専の設置はなく、前例に頼ることができない状況のため、設置認可申請に向けての専門的・技術的な支援や設置後の学校運営面での支援が必要。

#### (2) 技術者への憧れを育む機会やキャリアパスの充実

- 少子化とともに、小中学生の理科離れが叫ばれる中、理系人材確保のためには、小学生から技術への関心や技術者への憧れを高めることが必要。

理科教育に係る設備整備や教科担任制などの現在の取組の充実にとどまらず、さらなる施策の検討・実施が必要。

- また、子供たちに進路として高専を選択してもらうためには、その技術力に比して処遇が必ずしも十分とは言い切れない高専卒業生の現状の改善が必要。

## (本県の状況と課題)

- (1) 滋賀県立高等専門学校への設置に向けた支援
- (2) 技術者への憧れを育む機会やキャリアパスの充実

### 【「滋賀県立高等専門学校基本構想 1.0」の策定】

- 令和5年3月に策定した基本構想 1.0 では、技術者の育成を通じて地域や産業へ技術を実装し、そのことが次世代の技術への関心と憧れを生み出すという好循環の創出を目指し、情報技術をベースに、学生が様々な専門の学びを掛け合わせて学び、技術を応用する力も伸ばすことで、変化の激しい社会を生き抜く力を磨く高専を設置することとしている。
- 令和5年度は校長や核となる教員の確保等の検討を含め、カリキュラムの詳細等の検討を進めようとしているが、参考とすべき前例が乏しい中、これらを実現するための教員確保やカリキュラム検討の他、学校運営に関する助言等の支援が必要。
- また、高専の設置に向けた共創および開校後の運営に応援団として、産業界との連携によるプラットフォームを組織し、先進的な分野につながる人材の育成と活用・活躍、地域や産業の変革をリードするカリキュラム検討、設立や運営に当たっての支援について議論していこうとしている。



担当：総合企画部高専設置準備室 TEL：077-528-4581